

平成 25 年度 行政評価推進委員会の進め方について

○ 行政評価推進委員会の役割

施策の目的に照らし、施策に対する事業の貢献度評価をもとに、総合振興計画の実現に向けた施策・活動となっているか、市民への説明責任を果たしているか、など改善点、必要性等について審議、評価し、改善すべき内容等を市長に提言します。

○ 行政評価推進委員会のスケジュール

日時等	概 要	場所
第 1 回 7 月 9 日(火) 15 : 00～	○ 平成 25 年度行政評価の取り組みについて ○ 平成 25 年度行政評価推進委員会の進め方について ○ 評価方法オリエンテーション	南丹市役所 2 号庁舎 3 階 301 会議室
第 2 回 7 月 12 日(金) 14 : 00～	施策評価 (5 施策 3 時間程度) 【39 事業】 第 2 章 自然・文化・人を活かした郷を創る 5 伝統文化を継承する 第 3 章 人・物・情報を高度につなげる 2 鉄道をさらに便利にする 3 安全で快適な主要道路でつなぐ 4 誰もが安心な地域交通システムをつくる 5 双方向の情報通信基盤をつくる	南丹市役所 2 号庁舎 3 階 301 会議室
第 3 回 7 月 26 日(金) 14 : 00～	○ 施策評価 (3 施策 3 時間程度) 【50 事業】 第 2 章 自然・文化・人を活かした郷を創る 2 資源が循環するまちをつくる 第 4 章 共に担うまちづくりの仕組みを築く 5 未来を担う人づくりを進める 6 行財政改革を推進する	南丹市役所 3 号庁舎 2 階 第 4 会議室
第 4 回 8 月 7 日(水) 14 : 00～	○ 施策評価 (1 施策 3 時間程度) 【45 事業】 第 1 章 生涯充実して暮らせる都市を創る 1 安心して子育てできるまちをめざす	南丹市役所 2 号庁舎 3 階 301 会議室
第 5 回 8 月 27 日(火) 14 : 00～	○ 平成 25 年度外部評価の総括 ○ 平成 25 年度行政評価推進委員会報告書 ○ 3 ヶ年の評価結果と総括	南丹市役所 2 号庁舎 3 階 301 会議室

○ 目 的

施策、事業の有効性と費用対効果を検証し財政厳しいおり歳出削減の提案を行います。

事業評価・事業貢献度の結果を基に、外部評価委員の専門的知見に基づく評価を踏まえ、当該施策でどのような効果があったかを明確化し、評価を行い、見直すとともに、必要なものについては改善を加えて今後の予算編成や行政計画策定等に反映させます。

また、この取組みを通じ、職員の説明責任能力を高めるとともに、市が自らの確な行政評価を実施できる力を培うことで、効果的、効率的な市政運営の実現を図ります。

○ ヒアリングの進め方

1つの施策につき、おおむね 1時間程度を目安に行います。

- ① 所管部門から施策の概要や内容について説明 (おおむね 10分)
- ② 所管部門とのヒアリングや質疑・応答の意見交換 (おおむね 40分)
- ③ 質疑・討論を基に施策の評価をします (おおむね 10分)

○ 評価対象施策

評価対象施策は、施策の目的・事業内容・市政の方向性および市民の関心度合いを考慮し、原則として理事者、各部局、関係課及び行政評価推進委員会と協議のうえ、対象事業を選定する。

○ 評価の方法

施策ごとに総合的に判断して、事務事業の数や内容を判定して、行政評価の視点、財政削減の視点から具体的内容等を提示します。

【外部評価の視点】

区分	視 点
行政評価の視点	個別の事務事業について、政策体系と照らし合わせながら、事務事業の目的と実績（成果）等を目的、妥当性、有効性、効率性、公平性で評価し、改革改善案を提示する。
財政削減の視点	既存事業の効率化、整理合理化、廃止及び事業費の削減並びに、現時点における行政ニーズを明らかにして、評価結果を基に事業の効率的な運営と資源配分の具体的案を提示する。

○ 評価に際しての資料

- ・ 施策評価表
- ・ 事業評価表
- ・ 事業貢献度評価
- ・ その他必要、参考（補足）となる資料


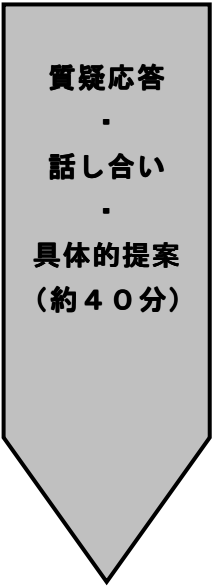

施策評価シート

政策	
施策	

評価項目	具体的内容
行政評価の 指摘	
歳出削減の 提案	

ヒアリングの進め方

■ 1 施策 概ね 1 時間程度

流れ	内容
 <p>概要説明 (約10分)</p>	<p>①はじめに所管部門から施策の概要や内容について説明</p> <ul style="list-style-type: none">● 施策全体の監督者として、事業の趣旨、目的、優先順位、事業内容、成果、課題など 担当部局の方で度の程度施策や事業を理解しているのか、また組織を監督するだけでなく、施策事業の監督もしているか。またその施策の実行実現と目標達成のため、事業内容の優先順位やその事業の必要性、具体的な達成度や成果は出ているかを説明。
 <p>質疑応答 ・ 話し合い ・ 具体的提案 (約40分)</p>	<p>①評価委員が、所管部門と質疑応答を踏まえて話し合い</p> <p>②評価委員が、質疑を基に行政評価の指摘と歳出削減の提案</p> <ul style="list-style-type: none">● 「コメント」の記入 「行政評価の指摘」、「歳出削減の提案」などを記入
 <p>評価説明 (約10分)</p>	<p>①評価員が評価の理由を説明します</p> <ul style="list-style-type: none">● 改善方法等の提案、事業の実施方法や対象、内容、サービス水準等に関し、可能な限り具体的な提案をお願いします